



シリアス

ながはまの文化財

市内には、国や県、市が指定した文化財がキラ星のごとく光り輝いています。このコーナーでは、438件※ある文化財の中から代表的なものをシリーズで紹介します。

※平成24年6月1日現在

名勝史跡 竹生島（早崎町）

竹生島全島及び諸島周囲の水面60間

昭和5年7月8日指定

琵琶湖八景の一つに数えられる竹生島は、奥琵琶湖にひっそりと浮かぶ小さな島ですが、国の名勝および史跡に指定され、古来より人々の厚い信仰を集めてきました。

この島は、長浜市葛籠尾崎沖約2kmに位置し、周囲約2km、海拔197.6m、面積0.14km²で、山全体が石英斑岩からなり、島全体が常緑樹で覆われ、島岸はほぼ絶壁をなしています。

竹生島は、古くから色々な伝説に満ち溢れており、天女と龍神が登場する、謡曲「竹生島」でも良く知られています。

島の名前の由来は、「神の斎く住居（島）」を意味し、信仰が深くその中の「つくすまい」が「つくぶすま」と転訛したと伝えられ、現在は「竹生島」と呼んでいます。

長浜港、今津港、彦根港から航行する観光船などに乗り、年間で10万人を超える来島者が訪れ、信仰の聖地と言われています。

南東部の唯一の船着場から進み、169段の石段を上りきると左手に宝厳寺弁天堂が見られ、納められている弁天堂は、日本三大弁才天の一つです。さらに、石段下部の右手に西国33所観音霊場第30番

国宝建造物都久夫須麻神社本殿と結ばれています。

竹生島の開創は、古墳時代ごろに浅井姫命を祀る小祠が作られたと伝えられています。

「竹生島縁起」では、天平10年（738年）行基が草庵を結び、長さ2尺の四天王像を造立して小堂を構え、天平勝宝元年（749年）には奈良元興寺僧泰平と奈良東大寺僧賢円が行基の聖跡で修業を行ったと伝えられています。

「平家物語」巻7によれば詩歌管弦に長じた平経正が弁才天に戦勝を祈願しており、応永22年（1415年）には、弁才天信仰がもたらされたものと考えられます。

平安時代には観音信仰も広まり、聖の拠点を結ぶ33所巡礼が成立し、江戸時代には北



国街道沿いから早崎湊へ向かう道標が立てられていました。

また、室町幕府は竹生島への信仰が厚く、貞和元年（1345年）の足利尊氏が寄進状を出し、足利代々將軍が祈禱所としています。

戦国時代には、戦勝を祈願して浅井氏や越前の朝倉義景が参詣し、源頼朝から拝領したと伝えられる名刀を大聖院へ奉納したとあります。織田信長が参詣した他、羽柴秀吉は寺領に対する諸役を免除し、天正2年に早崎郷のうち300石を寄進しています。

これは、竹生島領として江戸時代にも継承されました。

竹生島には、国宝建造物の都久夫須麻神社本殿・国宝建造物の宝厳寺観音堂唐門を始めとする建造物群とその他の美術工芸品の貴重な文化遺産を多く所蔵し、その内訳は国指定が20件、県指定が4件、市指定が3件もあり、このようにに神が宿るとされる1つの小さな島にこれだけの指定物件が多くみられることが、竹生島に対しての重要度をさらに高めています。

問文化財保護センター
(☎64-0395)

明けましておめでとうございます



長浜市国際交流員
エバートン

皆さん、明けましておめでとうございます。

今回はブラジルのお正月について紹介したいと思います。

ブラジルでは、クリスマスは各家族で過ごすことが多いですが、正月は家族や友だち、親戚と海や広場など、数千人が集まるところへ行くことが多いです。

1月1日午前0時前の10秒は全員でカウントダウンし、新年になると、夜空に花火が舞い上がります。花火の音と共に、シャンパンを開ける音、「新年明けましておめでとう」の挨拶、いろいろな音が混じり合って、とても賑やかになります。知り合いだけではなく、周りにいる全員にハグや握手をします。その時は街中が新年に対する希望や期待を込める笑顔



▲サンパウロ市のパウリスタ通りでは240万人が集まり、新しい年を迎えます。

ワンポイントポルトガル語講座
Esperança(エスペランサ)→希望

問市民協働推進課 (☎65-8711)

キッズ英語

無料体験
あります

1～3月生徒募集

小学生を対象とした英語教室です。吸収力の高いこの時期に、楽しみながら英語の感覚を身につけましょう。

☆無料体験

【と き】①1～3年生クラス 1月8日(火) 17時～18時
②4～6年生クラス 1月11日(金) 17時～18時
【申込締切】1月7日(月)まで

☆本クラス

【と き】①1～3年生クラス 1月22日～3月26日 17時～18時 (毎週火曜日・全10回)
②4～6年生クラス 1月18日～3月22日 17時～18時 (毎週金曜日・全10回)
【ところ】国際文化交流ハウス (GEO) (神照町)
【定 員】10人程度 (先着順)
【受講料】10回 12,000円 (教材費込)
※途中入会可 (1回1,500円)
【申込締切】1月13日(日)
【申込方法】電話・FAXまたは直接GEOまで

申国際文化交流ハウス (神照町519
☎/FAX 63-4400)

長浜市学校給食展の開催

長浜市立学校給食センターおよび単独校調理場では、学校給食週間の取組みの一環として、地域の皆さんに学校給食について広く知っていただくために、学校給食展を開催します。

【と き】1月26日(土)10時～15時
【ところ】六荘公民館 (勝町)
【内 容】

「展示コーナー」…市内の学校給食の紹介や食べ物にちなんだパネルやクイズなど給食の秘密を展示します。
「ゲームコーナー」…『はし』を使った豆はこびゲームや朝ごはんを考える釣りざおゲームなど楽しいゲームがたくさん。
「フードコーナー」…地場産の米や野菜でつくったおにぎりやみそ汁、なつかしのくじらのケチャップ煮などが食べられます。(50円)

申すこやか教育推進課 (☎74-3703)